



として保存して下さい

しでがの 通信
 第102号
 P・T・A
 羽津小 編集発行
 発行所 羽津小学校

次	陶芸教室に参加して	1
修学旅行記	2	5
学年行事	6	
前期懇談会を終えて	7	
専門部だより	8	

陶芸教室に参加して

学校長 水谷 義郎

職員の代表ということで、若々しいお母さん方の仲間に加えていただいた。

「きれいだころに囲まれて、いいですね。」

という人もあったが、そのような心のゆとりはなかった。

この教室への参加がはじめてでない方は、作品のイメージを持たれていて、「さすが……」と感心

陶芸教室を終えて

母親部 堀 ふみ子

六月二十日、梅雨の合間の晴天に恵まれ、陶芸教室を無事終えることができました。校長先生始め二十八名の出席を得て、土いじりを楽しみました。土は思うような形になってくれませんでした。奮闘の結果、それぞれ個性ある作品ができました。

手捻りによる小鉢、板作りによる花びん、大皿、紐作りの大鉢、

した。

それとともに、十八年前のときどきが、いとも鮮明によみがえった。南中学校で数学を担当していたのが、羽津小学校へ異動することになり、おまけに図工科の市指定研究校になっていると聞かされたときのとまどい、そしてその後のセンスのおそまつさを自覚したときのとまどいである。

今回は、まさにゆき当りばったりの作品になった。次回はもう少しましなものを作ってみたいなどと、殊勝なことを考えている。

中でも表札が人気が訪問が楽しくなるような作品、またろくろ作りに挑戦、見事夏茶わんに仕上げた作品もありました。

皆様お互いの作品を讃えたり、批評したりのごやかな雰囲気でしたが、真剣に陶芸に取り組み、いい作品に仕上げたいという意気込みで心打られました。

陶芸に参加された皆様の作品を十一月の両親学級の折に展示させていただきます。是非、御覧になって下さい。

修学旅行印象記

六年一組

法隆寺

- 写真とげんじつとは、げんじつのほうがきれいだった。
- 初めて行ったので、びっくりした。
- たてものが大きくびっくりした。
- しゃか三そん像があつてよかったのだ。
- 雨でせんぜん話がきけなかった。
- においがきつかった。
- 「かねがなるなり法隆寺」をおぼえた。
- 雨だったので、うっとうしかった。
- いろいろなたてものがいっぱいあった。
- 薬師如来がデカかった。
- はじめて、見た。



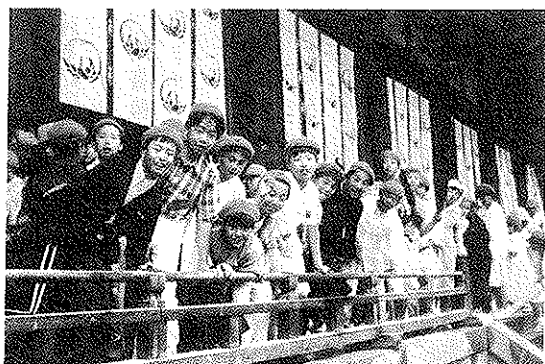
二月・三月堂

- かいだんが、多かった。
- たてものがむかし風だった。
- たてものが大きかった。
- かいだんが全部で約80段あった。
- 大仏様が中にあるかと思つた。
- 鐘の下をくぐらせてもらった。
- 校倉づくりの倉があつた。
- 二月、三月堂ははっきりいって、いみがわからなかった。



春日大社

- しかが、たくさんいた。
- しかが、かわいかった。
- 外人がたくさんいて、「ハロー」と言つた。
- 雨がふつていたのでいやだった。
- とうろうがたくさんあつた。
- しかのふんがくさかった。
- 外人としゃべつた。
- 感動した。



大仏殿

- 金は上げてきてきたなかつた。
- とっても大きかった。
- パンチパーマだった。
- 話をしている人が、こわかった。
- 鼻のあなと同じ大きさのあながあいている柱をくぐつたのだ。
- すごく大きかった。
- おもつたより大きくておどろいた。
- 大仏様の本当の名前は、ルシヤナ仏と言う名前だった。
- はいつた時おもわず声が出た。
- 外人がいたので、ハローアロハハワユーとわたしははいっていた。
- 手をとつても大きかった。

旅館

- ごはんがおいしくなかつた。
- 夜あまり寝なかつた。
- 夜さわいでいておもしろかった。
- ねむれなかつた一晩でした。
- 夜ふかしをしておもしろかった。
- 夜おそくまでねむれなかつた。
- 夜が一番たのしかった。
- せんぜんねむれなかつた。
- お風呂がせまかった。
- へやがすごくせまかった。
- ホテルのひとがむかえにきたからだいぶ、いいホテルだとももつていたらいやなところだった。
- とっても広くてきれいだった。
- なかなかねれなかつたけど、あとからだいぶねた。部屋の子がみんなびっくりしていた。
- へやがたたみのおいで、くさかった。
- おトイレがきれいだった。
- おじさんがくらかつた。
- 夜ないしよでおかしをたべた。
- 夜、30分しかねなかつた。
- 夜、ランプをしてからねた。
- 夜は、あんまりねれなかつた。
- 夜、キャーキャーさわいでいた。
- 夜のんだお茶がおいしかった。

六年二組

平等院

- 中へ入れなかつた。
- 中に入りたかつたな。
- いまだつたら、りつばな、家。
- あんなところにすみたい。
- 平等院はむかし身分の低い人が中に入れないのでかわいそう。



新京極



- いろいろな物がうっていた。
- やつはしを買つた。
- いっばいあつた、ほしいもの。
- 十手を買つた。
- ねだんがたかいみやげがたくさんあつた。
- えいが村のほうが八つはしがやすかつた。
- おみやげに、何を買おうか、まよつた。
- ここでほとんどおみやげを買つた。
- いっばい人がいて、おみやげさんが人でいっばいあつた。
- かわいのがいっばいあつて、おみやげかうのにまよつた。

清水寺

- げたがさわれてうれしかった。
- 頭のよくなる水とかを飲みたかつた。
- 水を飲んで、顔を良くしたかつたなあ。残念。
- ぶたいからながめたら、こわかつた。
- 水がめなくて残念
- 三つの水がのみたかつた。
- 清水のぶたいからながめたけしきがきれいだった。
- ねがいがかなう水がめなかつた。
- 清水のぶたいが高かつた。
- 清水のぶたいは、とても高くて人がありのようにみえた。
- あんなぶたいからとびおりの気になるって死ぬ気しかできない。
- 三種の水がのみたかつた。

日程表

第1日 5月29日(木)
学校 → 上野ドライブイン → 法隆寺
→ 春日大社 → 二月・三月堂
大仏殿 → 平等院 → 旅館

第2日 5月30日(金)
旅館 → 清水寺 → 三十三間堂
二条城 → 映画村 → 平安神宮
三雲ドライブイン → 学校

旅館

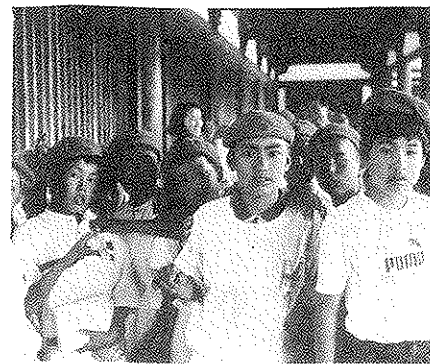
- まくらなげをしたからおもしろかつた。
- 食事が冷とう食品みたいでまずかつた。
- 先生に見つかりました。トランプ遊び。
- 夜、ねる時さわいでいたことが思い出になった。
- 電気を消して、こわい話をした。
- 旅館の人が「おいでやす」と言つてむかえてくれた。
- まくらなげとふとんなげをした。
- ふとんすべりをした。
- 夜ねるとき、さわいでいたことが楽しかつた。
- 夜、わたしがねていたのにおどされた「だれだ」



六年三組

三十三間堂

○仏さまがいっぱいあった。目がおいつかなくて前のれつしか見えなかった。
 ○うぐいすばりがしてあって、それにきをとられ、あまり話が聞けなかった。
 ○いろいろなかんのんさまがあったけど、自分のおおはななかった。
 ○いっぱいかんのんさまがあったけどほとんどいっしょみたいだった。
 ○ぼくの顔があった。よかった。
 ○みんなよく似た顔があった。
 ○いろいろな顔があって君の顔に似たのもあった。



二条城



○音がきれいでヒナが鳴いているようだった。
 ○うぐいすばりが本物のうぐいすが鳴いているようだった。
 ○どのようにして、うぐいすのよな音を出したのかふしぎだった。
 ○やっぱり天下徳川の城だと思った。タタミが多く、きれいな城だった。
 ○なぜゆっくり歩くとうぐいすばりが鳴って、走ったりすると、鳴かないからくりが不思議？
 ○うぐいすばりのゆかの下は、どうなっているのか、一回見たい。

修学旅行雑感

四年生担任 安田光男

担任のやさしい心づかいに感謝するが……。バスに乗り込む。子供の中には背が足りなくてカバンを棚にあげられない子もいる。担任はゆるるバスの中で、背伸びして一生けんめいにカバンを棚にあげた。クラス全員のをあげていた。やさしい心づかいである。が、私は残念に思った。「ありがとうございませう」という声もない。感謝を表す様子がほとんど見られない。自分でカバンを棚にあげられないのには、はずかしくて言わないのだろうか。当然してもらうものだと思っているのだろうか。何かさびしい思いだった。担任はもっとさびしいだろうと思った。子供の学習意欲に驚く。見学場所。バスに戻ってメモをまとめる。担任の指導の効果と熱心に感心する。少し心配なこともある。「白聞は一見に如かず」十分に自分の眼で見えて来たのだろうか。



修学旅行に付き添って

鈴木真理子

あいにくの雨模様、担任するさくら組の且君に付き添い出発、心配をよそに満面笑顔の且君。彼のようなにも生き生きとした顔、はずんだ声、友達とふざけ合う無邪気な姿。周囲の子供たちに暖かく見守られながら、有意義な二日間を過ごすことができました。仲間とふれあい、ともに過ごすことの何ともいえずすばらしさ、大切さを実感した旅行でした。

六年四組

平安神宮

○平安神宮は、見学した清水寺、法隆寺に比べると、わりと小さかった。
 ○初めて知った事は、歌手の石川さゆりさんが結婚式を挙げた所だそうです。
 ○一番最後の見学場所。えらいけどなんか楽しい。だってあとには、バスの中……。

映画村

○映画村はすごかった。最新技術を使っているかんじ。もう一度行ってみたい。
 ○トリックススタジオや映画文化館などの建物がたちならんでいた。見るのもつかれた。
 ○サインしてと言ったら断わられた。
 ○映画の本番をしていた。はかまをはいて刀を差してかっこよかった。
 ○吉原通りに行って家の中を見たら道具とかは、なかった。
 ○どの家を見ようか、何を買おうかと、いろいろまよってしまった。



○人がたくさんいてテレビに出ているような人をおっかけていて！「つかれた！」
 ○一番楽しかったのは映画村です。お茶の事を「ぶぶ」と言うのがおどろいた。
 ○前に一回行ったことがある。ほしいおみやげが買えなかった。
 ○映画村はとても楽しかったよ。
 ○昔から今までのマンガが、ガラスにはってありました。
 ○いろいろかわったものがたくさんありました。もう一度行きたいです。
 ○ゴジラみたいなのが急に出てきたのでびっくりした。もう一回行きたいです。



旅館

○男子とのまくら投げが楽しかった。ぶつけられていたかった。私も、まげずにぶつけた。私
 ○じぶんのまくらがわからなくなった。あせをかいた。
 ○男子もほんきだったがねる時はねむりずらかった。
 ○夜、3階のだれかがうるさくてねれなかった。上からつばをおとしてきた。
 ○旅館でテレビを見た本当におもしろかった。
 ○夜は12時ころにさわいでいたのでもうかにすわらせられた。
 ○旅館の中で木刀や十手などみんなみでいて、さわいでいてとてもおもしろかった。
 ○旅館の夜、男子対女子で、まくらなげをした。とてもおもしろかった。また行きたいです。
 ○旅館の夜に、男子対女子でまくら投げをしてがんに当てられた。この仕返しは必ずしてみせる。
 ○おこられて、ろう下にすわらされた。
 ○まくらなげをしてしようじをやぶった。
 ○とても食事がたくさんあって全部食べれなかった。
 ○一番楽しかったことは、男子とのまくらなげでした。
 ○食事が、とてもまずかったし、夜トイレの電気が、停電になった。

旅館

○先生に、「早く寝ろ。」と言われたけど、なかなか寝れない。
 ○寝床から出てテレビを見たりして遊んだ。
 ○旅館にいた時「おいでやす」と迎えてくれた。
 ○京都では、テレビ番組がわからなかった。新聞をおいてはしなかった。
 ○思ったよりいいホテルだった。
 ○ご飯もおいしかったし、お風呂も楽しかった。最高だった。
 ○バスの中で疲れていたがみんな忘れて旅館の中ではしゃいでいた。
 ○夜はマクラなげしたかったなあ。
 ○料理もすごくおいしかったし、もう一日とまりたかったなあ。
 ○夜ねる時が一番楽しかった。なにしよでおかしを食べたりして。
 ○お風呂の中ではみんなキキキ。声がひびいてとつてもうるさかったなあ。
 ○夜、先生とみんなで、ぼうずめくりをした。おもしろかった。
 ○おかしを食べたり、テレビを見たりして楽しかった。
 ○まくら投げをした。思いきりたたかれた時もあったけど、おもしろかった。
 ○旅館へ着いた時はとてもうれしかったが、一日しかとまれないのでつまらなかつた。

学年行事



一年生 お母さんの奮闘

一年 松永 和子

六月十七日、入梅にもめげず楽しい学年行事が行なわれました。二つのゲームと、最後に白くまじエンカをしました。
最初のゲームは、親子が紙袋をかぶり手をつないでボールを廻すの競走。子供が紙袋の小さい穴からのぞいて、お母さんを誘導するのだがお母さんが張り切って、袋の下からのぞき子供を誘導して

三年生 敗けるなジャンケンポン

山口千代子

五月十九日、小雨模様の天気の中 体育館での、恒例学年行事が行なわれました。
参加していただく、ご父兄も多く親子のふれ合い、運動不足の解消お母様方の親睦の場が持たれたことと思います。
「クラス対抗二人三脚」「ボール運び」「大四日市音頭」子供はもちろん、お母さん方のハッ

いる。(私もその一人。)いざ競走となると、お母さんも真剣そのもの楽しそうに、うれしそうに、われ先となつて走っているお母さんの姿は子供にとって生活面 あるいは勉強面にもとてもプラスになるだろう！

私達のクラス三組は三位でしたが、次のゲームで一位になった時は、子供達はもちろん、お母さん達も大喜びでした。この一時間余り、とてもいい汗をかきました。

スルプレーは、見事な物でした。「ジャンケン頑張つてね」とか「ボールはお尻の上がいいよ」など

あち、こち、から大歓声。わずか二時間足らずでしたが、ほんとうに、楽しいひとときを過ごしました。

最後の大四日市音頭など、体育館狭ましと踊り回りました。お母さん、本当のところは、少々疲れましたか？
来年は、どの位の「力」でハッスル出来るか楽しみです。

四年生 楽しかった

オリエンテーリング
加藤まち子

五月二十七日、天気恵まれ、今年始めて、試みたオリエンテーリングが羽津小学校周辺で行われました。

親も子もそれぞれ帽子をかぶり、運動場に整列しました。説明を聞き、決められた時間内に20ヶ所の決められた場所を見つけ印をつける競技でした。

用意スタート、と声がかかると少し時間をずらして、クラスごとに出発、始めのころは、親は子供



に右側通行ヨ！ 走ってはいかんヨ！それぞれ声が聞こえていたが時間がたつにつれて、「早よう早よう！」、子供の声、「もう少しゆっくり歩いてヨ！」親の声終りごろには、親子一つになって一生けん命でした。
結果、トップは二組、ちなみには四年二組でした。
先生や、クラス委員さん達の、「ホッ」とした顔が印象的でした。ほんとうにご苦労様でした。これからも、どんどん新しい事をよろしく願います。

五年生

学年行事に参加して
田口みよ子

私達、五年生の学年行事は、子供達対親達のドッチボール大会、その他でした。

とくに、ドッチボール大会は、大変おもしろくて、ついつい子供達に負けてはと想って、頑張ってみました。やはり体力がつかまいません。気力に体はついていけません。仕事で出席出来ない方も見える様でしたが、仕方がありませんね。私も出来るだけ学校、子供達の行事には出席する様にしたいと思えます。

合いの場を持ちたい。
親の前で子供をしかって下さったその先生をとて信頼でき、うれしかった。

前記のような内容が和やかな中にも真剣に話し合われました。しかしながら、限られた時間内で納得のいくまで討議し合う事はむづかしく、あるクラスでは、先生のクラス運営をめぐって保護者の熱心な質問が続き、後日あらためて懇談会を持つという事もありました。現代のような複雑な社会では子供達の個性も多様化し、大人にとって子供達は非常に見えにくい存在となつてきました。こんな時だからこそ、先生と保護者が一体となつて子供達を守り育てていかねばなりません。そのためには、常に先生と連絡を取り合つて、子供に関する情報の交換、又、意志の疎通を計りたいものです。その身近な手段として、子供達の連絡帳をおおいに利用して下さい。必ず、先生方から良い御指導をいただけたらと思います。



授業参観と懇談会

前期の懇談会を終えて

学年学級部長 出口ゆき子

各学年別テーマ

- 一年 ムしつけについて
 - 二年 学習・遊び・お友達
 - 三年 親子で対話してまずか？
 - 四年 暖かな家庭作りをするには
 - 五年 高学年としての学習と行動
 - 六年 上級生としての学習と行動
- 右記のテーマにそつて話し合いが進められたが、各学年を通じて特に目立った意見を並び出してみ

○学習について

(保護者より)
人間性を大切にされた指導をしていただいているのは大変うれしが、もっと学習面にも力を入れていただきたい。
(先生より)
子供の学習内容を親も知っていただきたい。お家の方でわかることなら、指導して下さい。

低学年

六月六日

高学年

六月十二日

(先生より)

集団の中で、人の話を聞けない子供が多い。まず聞くことが学習の大切なポイントなので、親子で充分対話をして、聞く態度を身につけよう。

(親の反省)

最近、子供の言葉使いの乱れが気になるが、子は親の鏡、まず親自身が気をつけたい。

○体力について

(保護者より)
子供達の体力不足が気になり、怪我をしやす。い。
(先生より)
体育の授業だけでは十分でないので、元氣よく外で遊ばせましょう。本校では「体力づくりがんばりノート」を児童に持たせて、体力増進をはかっている。

(保護者より)

あごの発育が悪い子供が多いので給食の献立に硬い食物を入れて欲しい。

(先生より)

給食の献立は市教委の方で決定されるので、本校だけではいかんともしがたい。各家庭で工夫していただきたい。

○遊びについて

(保護者より)

暑くなるにつれて、子供達の遊びが水辺等の危険地域へ広がってきたようだ。

(安全部長より)

危険箇所の確認を行い、早速関係各方面へ改善を求める。又、子供達にも学校を通じて注意をする。

(保護者より)

自転車を置くマナーが非常に悪いが、自分の子供でなくとも注意しましょう。

○テレビゲームについて

各学年代表さんの報告書から、子供達の熱中ぶりが伺えたが、昨年度末のように無制限に長時間興じる子はなく、大体三十分から一時間位、それも週に二・三回というケースが多く、少し落ち着いてきたようである。

○懇談会についての要望と感想

午前中に参観と懇談会を行って欲しい。各学年ごとに懇談会を開いて欲しい。学年行事の後に話し

専門部だより

給食試食会に参加して

大宮西 堀 悦子

給食試食会に参加して、初めて知った事は、学校で作っている事でした。私達の、子どもの頃の給食室は大きい建物で鍋、やかんは家庭で見える物よりはるかに大きかったからです。子どもに聞いてみると、「テーブルぐらいの大きい鍋があった。」と答えてくれました。横を通る時、いい香りはしてきましたが、今の時代出来合いが多く、給食参観をしてもきめている御飯、おかずを見ていたので、見た目だけで判断してはいけないと思えました。六年生の教室に入って、役員の方々が準備して下さってすぐ食べる事ができました。おいしかったのは、ワカメ御飯でした。中に麦も混り、しらすが入って塩味も薄く、栄養士の方の栄養面に工夫を感じました。

試食後、教頭先生、一年の先生との楽しい話しが聞け、参加できた事を喜んでいきます。

安全部

安全教室を終えて

六月六日(金)交通安全教室あいにくの雨天の為屋外での指導は中止となり、体育館で交通安全に関連する映画と、北警察署の方の安全に関するお話がありました。

危険箇所

町	危険箇所
富士町	防火用水(富士電グランド東側) 農業用水取入れ口(新開橋北) 海蔵川(海蔵川堤防北側) 関西線線路ぞい堤防(関西線ぞい)
城山町	線路ぞい斜面(城山公園内)
大宮北町	川のへり(法徳製陶北)
羽津山町	防火用水(山手中学校東)
別名1	防火用水(別名1丁目墓地東) 川のへり(別名1丁目ミスターヘリー西)
羽津第2	防火用水(羽津町12) 堀切川 ㊤
羽津第3	堀切川(瀬古製粉のうら) 堀切川(国道1号線堀切橋)
緑ヶ丘	防水池
区外	海蔵川(海蔵川一帯) 谷田池(羽津中学校西)



横断旗 指導

ですく
さいと

- 暑中御見舞申し上げます。
- もうすぐ夏休みがはじまります海や山、家族旅行の計画決まりましたか。
- 御父兄様、お忙しい中沢山の原稿有難うございました。
- しでの作りでステイヤングを読むのは10分。作るのは下準備を含めて約一ヶ月。たいへんです。スマからスマまでゆっくりに読んでね。
- 人の顔が10人とも違う様に、人の意見も10人分あるのを今回の懇談会で痛切に感じました。
- やっとの思いで百二号発行一日は短いけれど一年は長く感じます。
- 百二号をおとどけいたしました一人でも多くの人に読んでいただけるように、読み易い広報誌づくりをしたいと思います。
- 御意見をお寄せ下さい。
- 投稿いただきました皆様に御礼申し上げます。

XXXXXXXXXX
XXXXXXXXXX